職業間の差異に着目したITの利活用に関する不満データの解析

玉井一成，高橋星河，濱田大也，齊藤史哲（千葉工業大学）

研究背景と目的

・昨今、IT化が急速に進み、**私たちの生活はITと密接に関係**

・会社員や主婦といった立場の違いによって、不満や満足の視点が異なることが指摘されている

・**職業の違いによりITの利活用の方法も異なる**

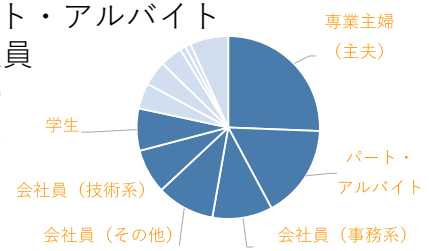
→ITに関してどのような不満の差異が存在するかを職業別に解析する

利用データ

株式会社Insight Tech：不満調査データ

-カテゴリ：趣味・エンタメ
デジタル・家電
業界・業種

-職業：パート・アルバイト
会社員
主婦
学生

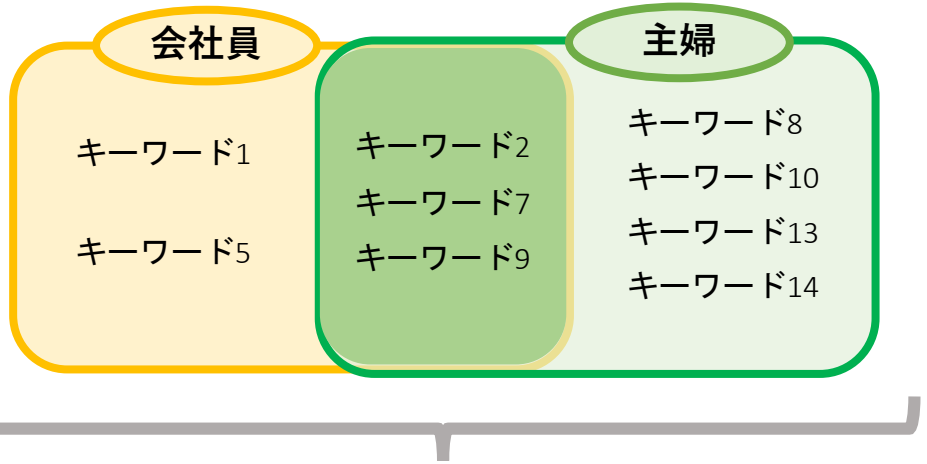


今後の予定

・今回、職業間の不満の差異を試行錯誤的に探した

・今後は職業間の差異を**システマティックに抽出する**ための解析方法を提案していきたい

分布類似度に基づいて出てくるキーワードの類似度から違いを数値化し、**職業固有の不満**を見つける



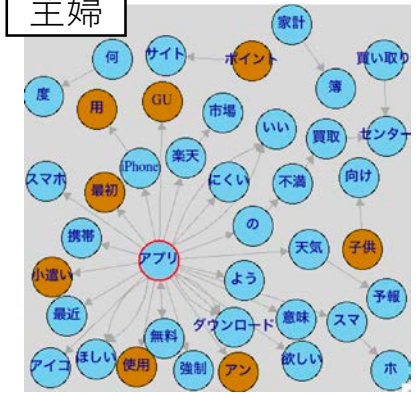
分布類似度

$$PMI(x,y) = log\frac{P(x,y)}{P(x)P(y)}$$

対象データに対する事前調査

Ngramで**キーワード「アプリ」**に注目した共起ネットワーク

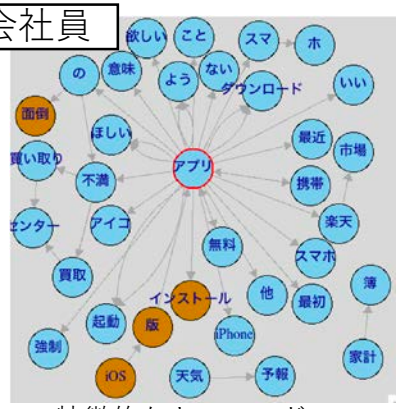
主婦



・特徴的なキーワード：
「ポイント」「GU」
「子供」「最初」など

・生活に関わった言葉が見受けられる

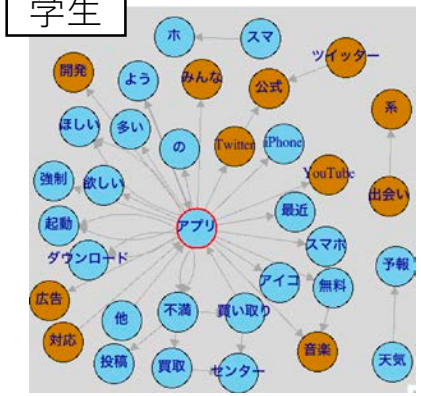
会社員



・特徴的なキーワード：
「面倒」「インストール」
「iOS」「版」

・あまり特徴的な不満が見られない

学生



・特徴的なキーワード：
「Twitter」「YouTube」
「開発」「みんな」など

・言葉の種類がバラエティ

職業によって持つ不満が違うことが確認できる